

【お知らせ】シドニーでは、10月4日(日)の午前2時よりサマータイムが開始いたしました。これにより、来年4月4日(日)にサマータイムが終了するまで、日本との時差が2時間になります。TELCのオンライン授業およびベネッセGCAのオンラインオフィスや放課後に実施しているSpeaking Sessionなどのイベントは、現地での開始時間を1時間遅くするため、日本にいる学生の皆さんのスケジュールはこれまで通りで変更はありません。

## TAFE NSW Virtual Open Day

9月9日(水)、10日(木)にTAFE NSWがオンラインでオープンキャンパスを開催しました。TAFE本科各コースの説明会では、はじめに先生方がコース概要をスライドや動画を用いて説明し、その後質疑応答の時間が設けられました。説明会の他にも、各コースの先生方と一対一で話せる場もあり、学生たちはそれぞれ情報収集に努めました。



複数のコースの説明会に参加しましたが、留学生であることを伝えると先生がゆっくりと話してくれました。それぞれのコースの概要、各キャンパスの設備、コース修了者の就職状況などを詳しく説明してくれたため、各コースの理解が深まり、最終進路の決定に非常に役立ちました。



私が参加した説明会は、参加者が少なかったためか、オンラインで入室後すぐに先生から「留学生？」と個別に声をかけてくださり、質問し易い雰囲気を作っていただけました。一対一で質問できるコーナーでは、コースに関するわからない点を口頭で丁寧に説明いただき、良かったです。

## TAFE NSW Info Session

9月中旬から下旬にかけて、TAFE NSWのデザイン系のコース説明会がオンラインで行われました。



先生2人が、それぞれの視点からコースについてプレゼンで紹介してくれたので、知りたかったことがかなり明確になりました。また、実際に授業をされている先生方のコメント動画や、コースで使用する施設、機材の写真なども見せてもらったので、イメージが沸きました。

## コース、施設紹介

9月24日(木)に希望者のみを対象に、TAFE NSWのUltimoおよびRydeキャンパスの教室や実習で使う施設、図書館やキャンティーン(学生食堂)などを写真やウェブサイトを用いて紹介しました。

### TAFE NSW 施設紹介

- Business (Ultimo campus)
- Hospitality (Ultimo, Ryde campus)
- Floristry (Ultimo, Ryde campus)



地図で各キャンパスの場所を確認したり、公共交通機関によるアクセス方法なども紹介しました。また、現在TAFE本科コースを受講中のBGCA卒業生が同イベントのために施設の写真を撮影してくれました。

## 第2回進路ガイダンス

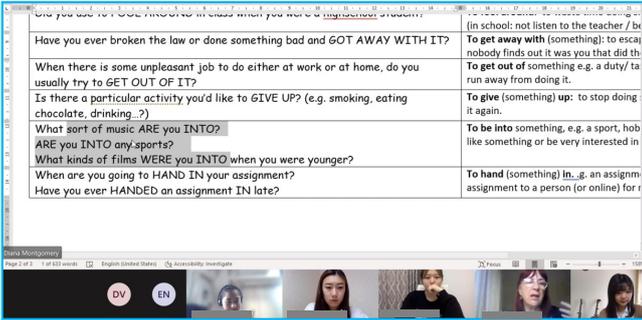
10月7日(水)に第2回進路ガイダンスを行い、オーストラリア国内でのコロナウィルスの状況や、TELC修了後の進路について、説明をしました。



説明した内容を踏まえて、本日から開始する第5回個人面談で進路について話をします。

## TELC Conversation Class

9月14日(月)からTELC主催の英会話クラスが始まりました。各セッションのWeek2から4にかけて、放課後に週1回1時間、各レベル毎に行われています。この機会を活用し、英会話力の向上に努めて欲しいと願います。



↑この日は、日常生活でよく使う熟語を教えてもらい、その後に少人数グループに分かれて、習った熟語を会話で使う練習をしました。



## 9月目標達成者

9月の目標達成者は2名です。

佐藤 涼一	いろいろなトピックで、エッセイ(500単語以上)を5個以上書く
竹鼻 嶺祐	・1日1曲新しい洋楽を聞く ・1日1時間以上勉強する



## ONLINE Language Exchange

現地の大学で日本語を勉強している学生とペアを組んでお互いの言語を教え合うランゲージエクステンジは、先月新たに2名の学生にパートナーが決まりました。すでにパートナーがいる学生たちも週に1、2回のペースで交流を続けているようです。



↑パートナーが決まった学生たち



←ランゲージエクステンジパートナーが日本にオーストラリアのお菓子を送ってくれました。

## 奨学生レポート

ベネッセ留学センター奨学生 廣野 倭佳菜

今セッションから、Week2から4にかけて、TELCの先生によるConversation Classが始まりました。もし今年4月に渡航できていたときの『今』と、渡航できていない現状の『今』を思い浮かべて比較すると、最も力の差が著しいのではないかと、自信が持てない技能は、英語4技能のうちSpeaking力です。オーストラリアへの渡航が延期になっている中で、英語でコミュニケーションを取る練習をする絶好の機会ですので、その力の差を埋められるように、時間を有意義に使っていきたくと思います。TELCの先生は、授業中に取り扱うようなアカデミックなトピックから一度離れ、より身近で、自分たちのことについて話すことができるお題を選んでくださるので、ホストファミリーとの会話をイメージしながら臨んでいます。自分自身の意見が思いつかず、ついグループメンバーの意見に追従してしまうこともありますが、少しずつ理路整然とした発言を英語でできるように努めていきたいと思っています。

